
любимая...

Я R

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

любимая...

【Nコード】

N4135L

【作者名】

ЯR

【あらすじ】

極道な女の子とそれを取り巻くお付きの人の話

愛しい君 N E X T 0

生まれた事を後悔した事はない
例えそれが偶然でも
愛されて生まれたのなら

あたしは少し特殊な家だ
一言で言えば【極道】
ごく一般の人には
まず理解されない

距離を保たれ
後ろ指を指された
陰口は当たり前
でも、手は出してこない
【怖いから】

だから、あたしはずっと一人
でも、稀に一人だけはいた
でもそれだけ

別にそれは慣れていた
一人でいるのが
当たり前だったから

それよりあたしを悩ませたのは
出生秘話

あたしがずっと小さい時に
本当の父と母が亡くなり
弟夫婦があたしを引き取った
でも、一年で
弟夫婦に子供が出来て
あたしは放置をされ
じい様に引き取られた
養子として迎え入れられたが

本当は

あたしはじい様の子供だった

あたしの母は屋敷にいた家政婦で
じい様に見初められて

あたしを孕んだ

ばあ様はそれを怒る事はせず

「大事になさい」と喜んだ

でも、母はあたしを生んで死んだ

たまたま子供のいなかった

長男夫婦に預けられて

後は…さっきの通り

これを全部知ったのが

小学二年の時

バカな頭で

【自分はよその子】と理解した

じい様にそれを口にしたら

それは豪快に泣いてくれて
ばあ様にも泣き付かれた

だから、その二人だけ大好きで
後は大嫌いのまま成長をした

ああ…でも…

例外も多数いて

その人達がいるから

あたしは存在しているらしい

後…

やっぱりじい様の子供だと

よく言われる

人を見る目と

モノをよく拾うのが一緒なんだって

2010/05/15
Я R

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4135/>

любимая...

2010年10月9日07時06分発行